（毎月１回発行）昭和63年5月2日第三種郵便物認可　豊かなクリーンライフを提唱する情報紙　平成30年8月1日号　第403号　年間　3,000円

KNM GROUP かなめ流通グループ

# かなめ Kaname

全国機材商経営同友会
〒101-0043
東京都千代田区神田富山町8番地アツミビル6階
電話03(5295)0135　FAX03(5295)0130
http://www.kaname-g.jp/
発行人　船木春男
編集人　坂本吉敬

## 過酢酸が広範囲の微生物に働く

## リネン用液体除菌剤 2つのハイジーンプラス

ゲンブ

ゲンブ㈱（本社・大阪市中央区、TEL06・6229・1840）では、一般リネン、病院リネン用液体除菌剤の過酢酸製剤「ハイジーンプラス」および「ハイジーン100プラス」を好評発売中。高水準消毒剤に分類される薬剤で、芽胞を始め広範囲の微生物に有効だという。

なお、「ハイジーン100プラス」は、過酢酸濃度を高くした組成であるため、所定の過酢酸濃度で使用する際、「ハイジーンプラス」と比べて、より少ない添加量で済むという特長がある。

**■低温でも効果、RAL基準をクリア**

日本では、リネン類の消毒には80℃×10分以上の加熱処理等が行われるが、環境先進国であるヨーロッパでは、過酢酸を用いた70℃以下の低温処理が一般的であり、燃料高騰を受け、国内ではこの処理方法が改めて注目されている。

また、ハイジーンプラス、ハイジーン100プラスを使用する処方は、ドイツの品質基準「RAL」の衛生検査をクリアすることができる。

▶ハイジーンプラス（上）と、ハイジーン100プラス

【特　長】

▽幅広い微生物に効果があり、芽胞形成細菌を含む細菌からカビに対し、高い除菌効果を示す

▽過酸化水素の100～200倍の除菌力があると言われている

▽次亜塩素酸ソーダに比べ、生地の脆化が圧倒的に少なく、色柄物にも安心して使用できる

▽剥離作用・可溶化作用があり、洗濯機や配管内に付着したスケールを、剥離・溶解除去する

・剥離作用＝洗濯機や配管内に付着した有機物と過酢酸が反応して、酸素ガスを発生し、有機物を剥離する作用

・可溶化作用＝製剤中に含まれる成分が、洗濯機や配管内のカルシウムやマグネシウム塩（スケール）を溶解除去する作用

▽過酢酸は、有機物との反応後、酢酸と酸素に分解する

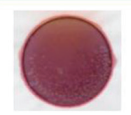
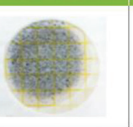
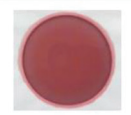
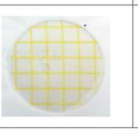
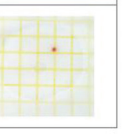
【性　状】

▽外観＝無色透明液状

▽成分＝過酢酸、過酸化水素、酢酸

▽酸性（ハイジーンプラス＝pH2・9／ハイジーン100プラス＝pH3・0　1％水溶液）

▽比重＝1・1g／mℓ（20℃）

| | 大腸菌 | 黄色ブドウ状球菌 | 一般細菌 |
|---|---|---|---|
| 殺菌前 |  |  | |
| 殺菌後 |  |  |  |

▲過酢酸製剤を用いた殺菌試験結果の比較（タオル片）

【使用方法（標準使用量）】

①洗浄工程で使用する場合＝ハイジーンプラスは10mℓ、ハイジーン100プラスは5mℓ（被洗物1kg当たり）

洗剤は所定量を使用。酸素系漂白剤（過酸化水素など）は、条件により併用する。

②すすぎ工程で使用する場合＝ハイジーンプラスは5mℓ、ハイジーン100プラスは2～3mℓ（被洗物1kg当たり）

なお、バッチ洗濯機では最終すすぎ工程、連続洗濯機では加工浴に使用する。

### 過酢酸について

過酢酸とは、溶液中で、酢酸と過酸化水素が平衡を保っている。

過酢酸から発生するヒドロキシラジカルや有機ラジカルが、ウィルスや細菌などの微生物の酵素系や構造を破壊する。続いて、タンパク質や核酸を変化させることにより、除菌・不活化する。

過酢酸は、食品分野では、PETボトルおよびキャップの殺菌に広く使用されている。

また、乳製品・乳加工品、ビール・ワイン・清酒、味噌、醤油等の食品製造工場での容器や製造ラインの殺菌に使用されている。医療現場では、メス・カテーテルなどの外科手術用器具などの殺菌消毒に使用されている。

## 3～5月では昨年を上回るが…

## 5月のク代、15.1％ダウン

| 全　国 | 3月(円) | 4月(円) | 5月(円) | 合計(円) | 順　位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2018年 | 589 | 975 | 793 | 2,357 | 7位 |
| 2017年 | 424 | 930 | 934 | 2,288 | 9位 |
| 2016年 | 536 | 946 | 914 | 2,396 | 6位 |
| 2015年 | 606 | 958 | 991 | 2,555 | 4位 |
| 2014年 | 750 | 906 | 972 | 2,628 | 3位 |
| 2013年 | 601 | 880 | 1,020 | 2,501 | 5位 |
| 2012年 | 567 | 1,061 | 1,008 | 2,636 | 2位 |
| 2011年 | 449 | 886 | 1,004 | 2,339 | 8位 |
| 2010年 | 603 | 918 | 1,180 | 2,701 | 1位 |

### 直近9年で7番目の春に

この春は近年にないほど全国的に3月の出足が良かったことから、シーズン全体への期待が高まったが、その勢いは長くは続かず、「終わってみれば例年通り」との声が多く聞かれた。特に5月は苦戦するクリーニング店が多かったようだ。

5月の1世帯当たり平均クリーニング支出額（総務省統計局・家計調査の「洗濯代」全国・二人以上の世帯）は、前年同月比15・1％減（141円減の793円）。業界で広く言われていた通り、大きく落ち込んだ。

勤労者世帯は18・1％（170円減の769円）とさらに大きなダウンで、支出額が全国を下回るという異例の事態となった。これは全国が914円、勤労者が864円だった2016年5月以来のことで、2年ぶりとなる。

2010年以降の3～5月の支出額（全国）をまとめたのが上の表で、今年の3・4月はまずまずだったが、5月の数字が大きく足を引っ張ったことで「直近9年で7番目」となってしまったことがよく分かる。

この結果、今年5月までの累計は、全国では2・7％増と前年の金額を上回っているものの、勤労者は1・6％減と前年割れに転じた。

**■5月のヤマ、昨年4回、今年ゼロ**

今年と昨年の5月の支出を統計の日別支出で比べてみると、昨年は1・2日、13日、21日、30日と〝大きめのヤマ〟が4回あったのだが、今年は昨年並みのヤマは1回もなかった。

今年5月で最も日別支出が多かったのは31日（木）の40・38円で、以下8日（火）、7日（月）、26日（土）の順。逆に最も低かったのは13日（日）であった。

この結果、この春の日別支出上位は、1位・4月3日（火）、2位・3月31日（土）、3位・4月28日（土）、4位・4月30日（月・祝）で、ここまでが50円超。5月はランク入りできなかった。

ちなみに昨年の上位（50円超）は、1位・4月24日（月）、2位・4月30日（日）、3位・5月21日（日）、4位・5月13日（土）であった。

**■熱中症に留意を**

2018年も8月となり、業界は閑散期に。夏物も年々ウォッシャブル化が進むが、ⓦを始めとする〝プロのウエット〟を積極的にアピールしていきたい。

一方で、7月23日には埼玉県熊谷市で国内の観測史上最高を更新する41・1℃を記録。死者や搬送者も多く出ていることから、例年以上の熱中症対策が必要だ。